

2024. 12. 6

北九州市教職員組合にゅうす



「第1回会計年度任用職員おしゃべり会」、開催される!①

11月22日の金曜日、教育会館にて「第1回会計年度任用職員おしゃべり会」を開催しました。おいしい紅茶やケーキも用意され、アロマの香りが漂う中、「おしゃべり会」が始まりました。参加者は、学校事務補助員3名、スクールカウンセラー1名、常勤講師1名、非常勤講師1名、市教組執行委員4名の10名が参加しました。

「職場で気になること」や、「みんなに知ってもらいたいこと」など、参加者の思いがあふれる会となりました。

参加者の思いやアンケートに記入されていた思いを聞いてください。

◆職場で困っていること

- 校納金未納の回収について、本来「責任は管理職」だが、システム導入後、事務補助に重きがかかっている。
- 管理職も積極的に対応してくれるが、やはり未納者への対応に毎回苦慮している。
- 事務室で仕事をするのか、職員室で仕事をするのか、どこで仕事をするか、大きな問題。市教委は「職員室で仕事をせよ」と言っているようだが、机上にお金を出し会計処理をしているときに（校外・校内の）電話対応や来客対応をする事があり、計算間違いや事故がこわい。（学校によっては教頭が電話対応をしているところもある）
- 作業・手順マニュアルがなく、現在、仕事を始めてから行ってきたことを整理している。系統化された手順書がなく、手探り状態である。

私たち、会計年度任用職員の事を
もっと知ってほしいのです!



◆会計年度任用職員の身分保障

- 私たちの処遇も年々改善されているので心強く思っています。
- 4年毎に雇用を切られ、その度に試験を受けないといけない。がんばってきたことが、ゼロになる可能性がある。モチベーションを保つのが難しい。
- 事務補助削減の方針(委員会)のもと、何故か、経験豊富な人が雇い止めになっている。任用の基準はあるのか?
- 募集要項に、「途中で、勤務校が変わることがあります」が入った。今までは、4年間同一校勤務だった。短期間での転勤は、精神的ダメージが大きい。
- 真面目に仕事をしていても、次の試験を受け合格するとは限らず、経験値等、特に考慮していただく事もないようなので、雇い止めをなくしてほしいです。
- 会計年度任用職員の病気休暇、生理休暇は無給です。(それでなくてもSSSさんや学習支援員は長期休暇が無給なのに) 私たちは体調が悪くても年休も少ないし、無理をせざるを得ません。安心して働ける環境にしてほしいです。
- 残業(15:15以降)をする時は、事前に書類を書いて出すように言われた人がいる。(職場によって、口頭でOKなどまちまち)

NO.38 に続きます。

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください!



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail: jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL(093)953-0381

